

## MFJTR 集計システム と ScanSnap のインストール



初版 2015年10月1日

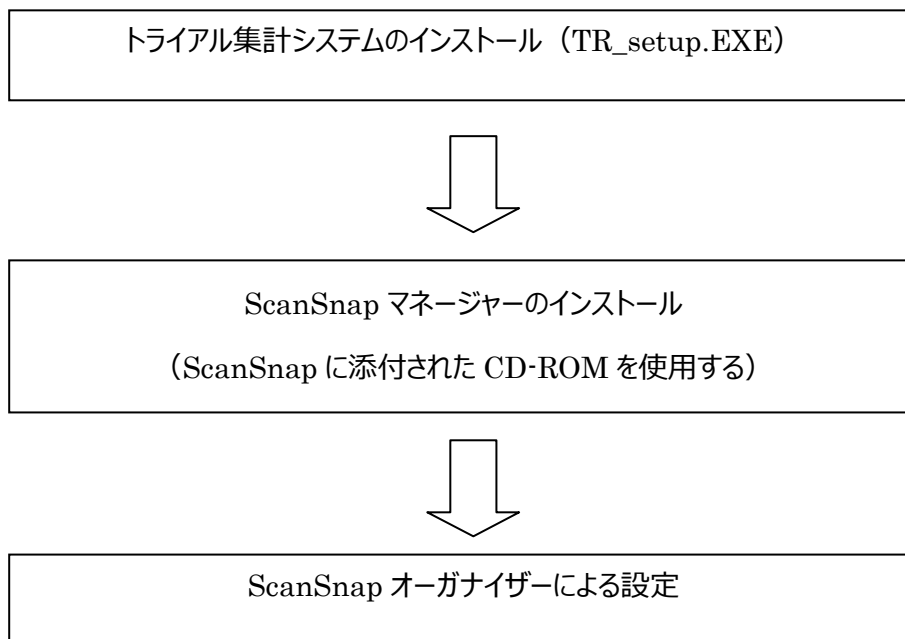


一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)

## 目次

1. インストールの順序.....	2
2. 推奨構成.....	2
3. トライアル集計システムのインストール (TR_setup.EXE) .....	3
3-1. インストールプログラムのダウンロード.....	3
3-2. インストールの用意.....	4
3-3. インストール開始.....	7
3-4. アンインストールするときは.....	10
4. ScanSnap マネージャー のインストール.....	11
5. ScanSnap オーガナイザーによる設定.....	12
6. パンチカードをスキャナにセットする向き.....	18
7. 画像の(裏表)確認と範囲を設定.....	19

## 1. インストールの順序



## 2. 推奨構成

OS : WindowsXP, Windows7, Windows8, Windows8.1, Windows10

メモリ : 2GB 以上

USB : 2.0 を推奨

スキャナ : 富士通 ScanSnap S300, ScanSnapS1300i

プリンタ : 各種使用可 A4 出力

専用パンチカード : 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ) から購入可能

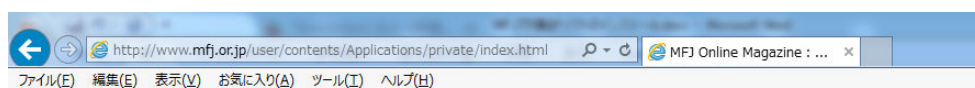
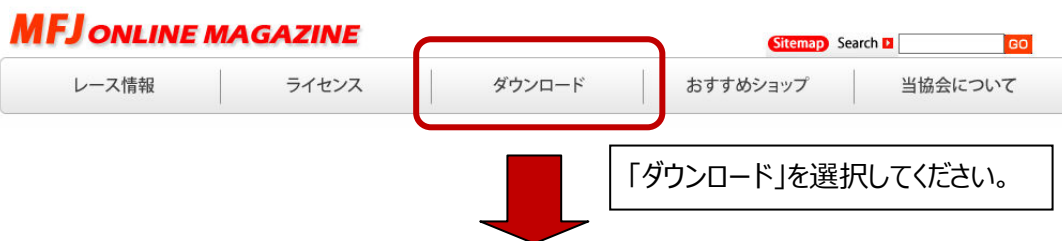
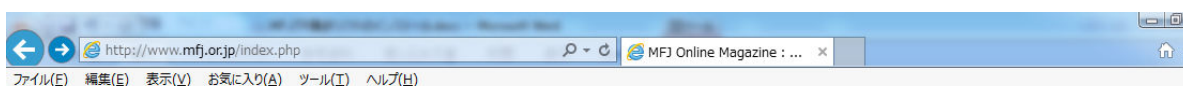
### 3. トライアル集計システムのインストール (TR\_setup.EXE)

※Windows にはアドミニストレーター権限のユーザーでログインしてください。

#### 3-1. インストールプログラムのダウンロード

トライアル集計システムは 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ) のホームページから自由にダウンロード可能です。

<http://www.mfj.or.jp/>



**MFJ ONLINE MAGAZINE** Sitemap Search

レース情報 | ライセンス | ダウンロード | おすすめショップ | 当協会について

**各種申請書ダウンロード**

- 個人用ライセンス申込書
- クラブ登録申込書
- 具格・降格申請書
- FIMライセンス申請書
- 未成年者の競技参加承諾書
- スポーツ安全保険書類

**エントリー用紙**

- 全日本選手権出場申込書

**ソフトウェアダウンロード**

- トライアル集計ソフト

**テキストダウンロード**

- 講習会テキスト
- M安全対策マニュアル

**競技会取材について**

### MFJトライアル競技 集計ソフトウェア

このプログラムは、トライアル競技の結果集計に使用するソフトウェアです。  
全日本選手権をはじめ、MFJトライアル競技規則を適用する競技会でなくてもご利用いただけます。

※ご利用推奨環境

OS : WindowsXP, Windows7, Windows8, Windows8.1, Windows10  
メモリ : 2GB 以上  
USB : 2.0 を推奨  
スキャナ : 富士通ScanSnap S300, ScanSnapS1300i  
プリンタ : 各種使用可 A4 出力

※このソフトでは、新型のインチカード(両面印刷、MFJロゴ入り)をご使用ください。  
ご注意はこちら

**↓ MFJトライアル集計ソフト&マニュアルを一括ダウンロードする (22.3MB)**

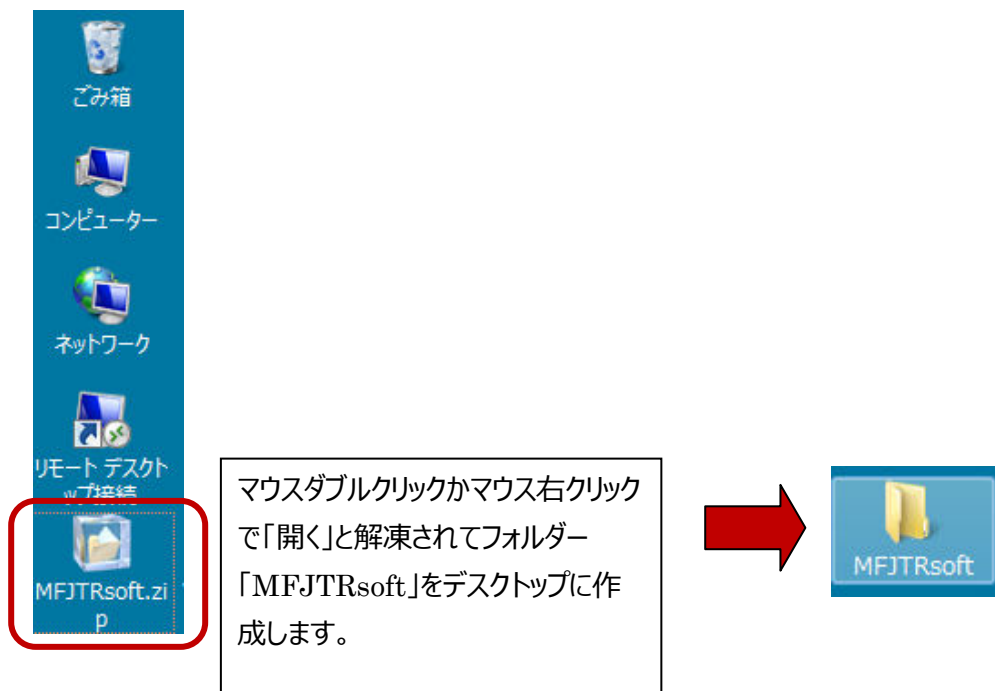
※トライアル集計ソフトマニュアル

MFJTR 集計システムと ScanSnap のインストールマニュアル	(2,114K)
MFJTR ライダー登録 操作マニュアル	(982K)

選択してください。

パソコンのデスクトップを指定してダウンロードしてください。  
トライアル集計システムの圧縮ファイル (MFJTRsoft.zip) がデスクトップに保存されます。

### 3-2. インストールの用意

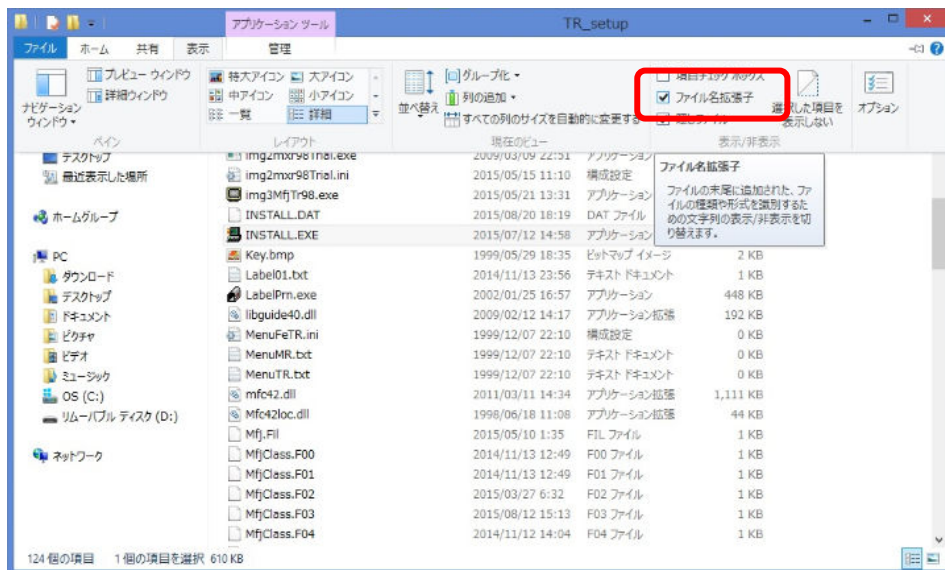


フォルダー「MFJTRsoft」の中にはトライアル集計システムのマニュアル類とインストールプログラム (TR\_setup.EXE) があります。



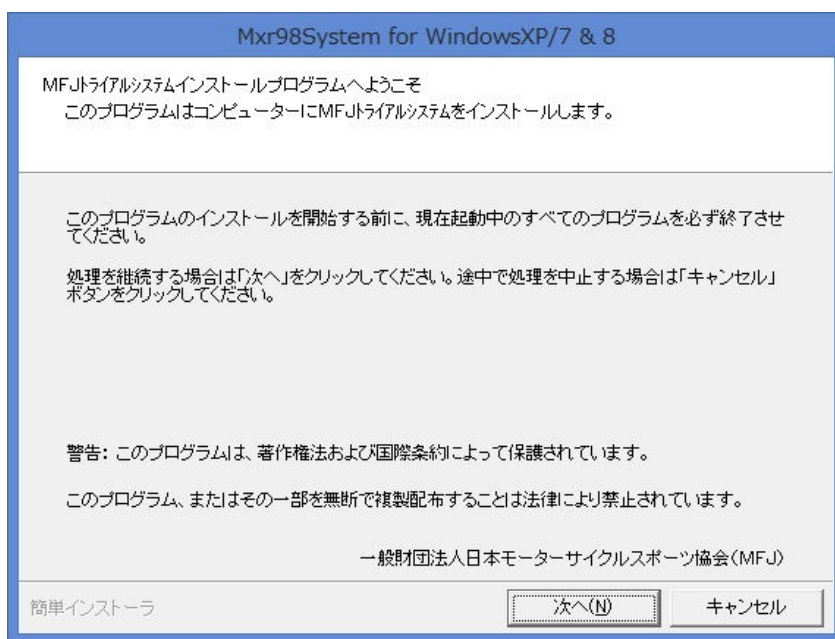
「TR\_setup.EXE」をマウスダブルクリックかマウス右クリックで「開く」を選択してください。

TR\_setup としか表示されない場合は「ファイル名拡張子」を表示するように設定すると EXE であることが確認できます。



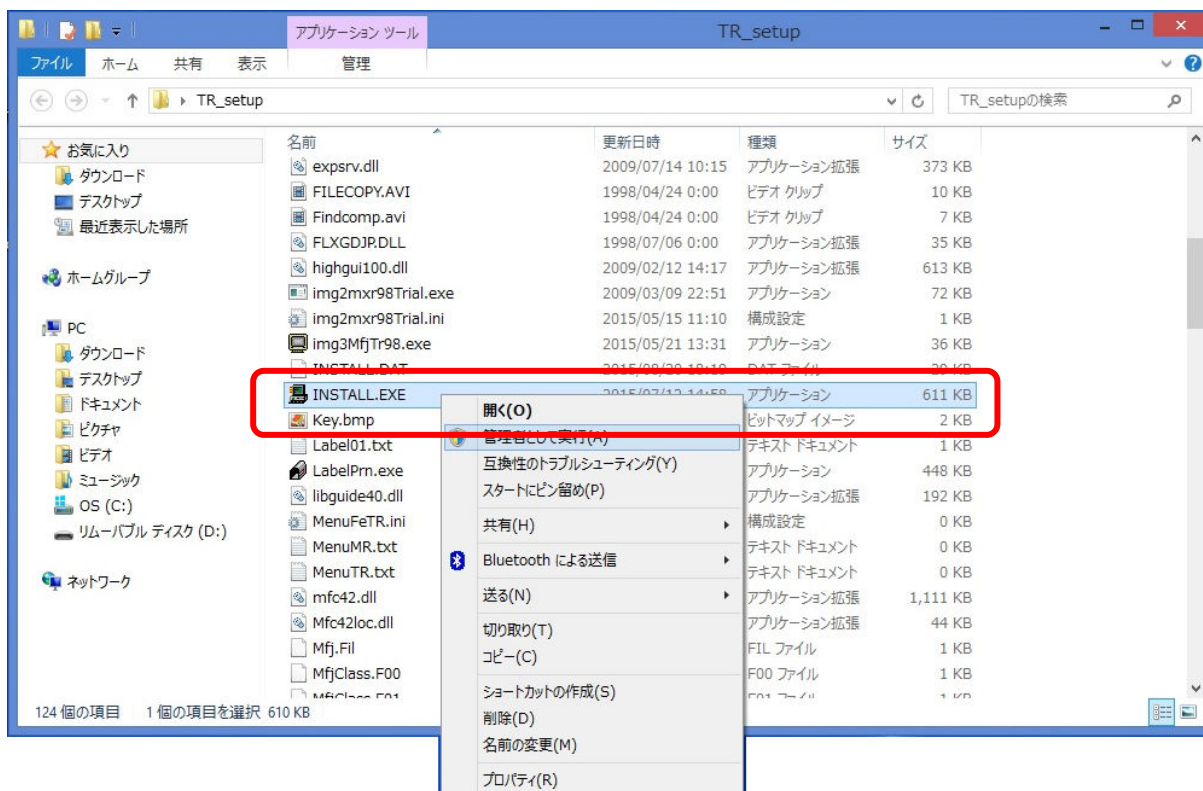
「MFJ トライアルシステムインストールプログラムへようこそ」の画面が表示された場合、

### 3-3. インストール開始 へ進んでください。



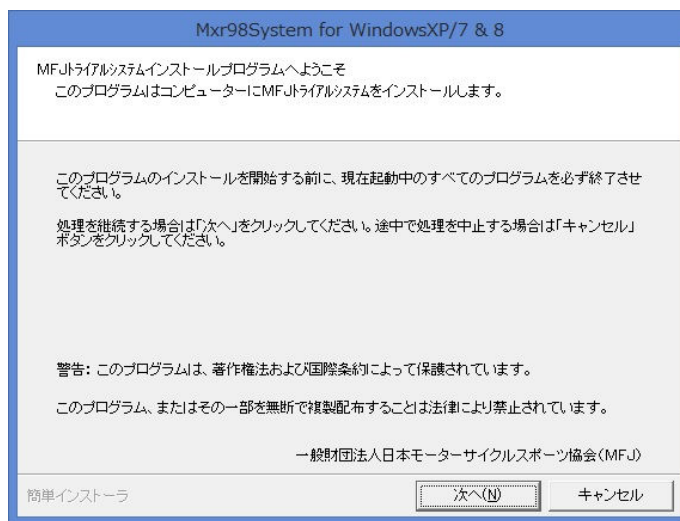
画面が表示されない場合は

OS によっては圧縮されたインストールに必要なファイルが解凍、展開された状態のままになっていますので「INSTALL.EXE」をマウスダブルクリックかマウス右クリックで「開く」を選択してください。



### 3-3. インストール開始

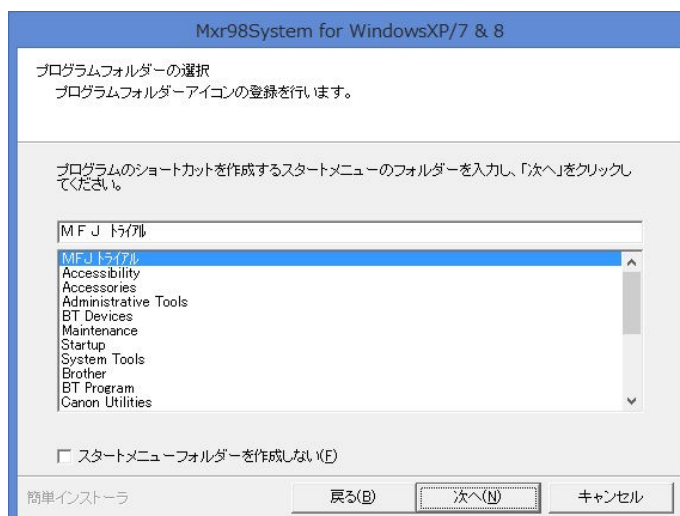
旧バージョンがインストールされている時は、バージョンアップを行いません。



「次へ」ボタンを押してください。

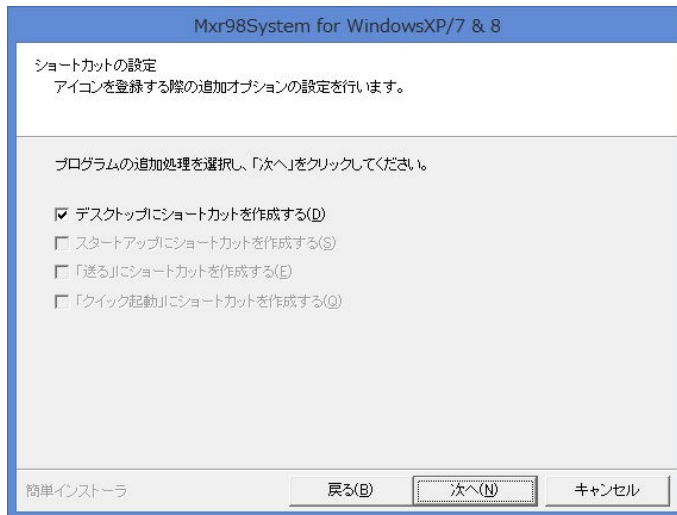


そのまま「次へ」ボタンを押してください。

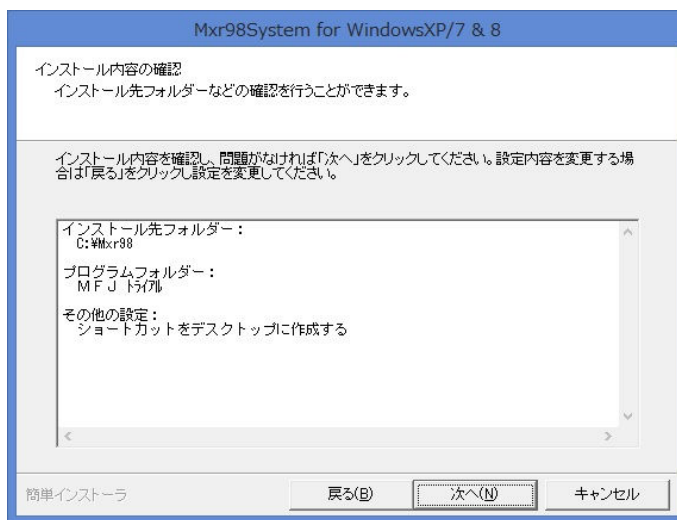


そのまま「次へ」ボタンを押してください。



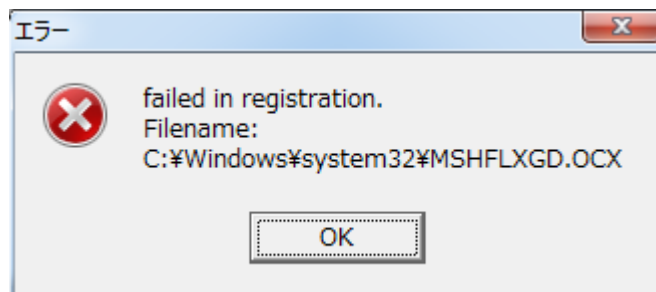


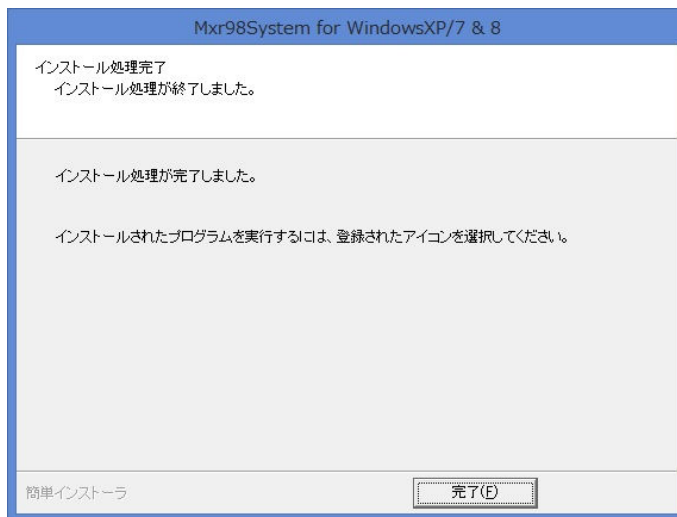
そのまま「次へ」ボタンを押してください。



そのまま「次へ」ボタンを押してください。

インストール途中でエラーがでる場合がありますが OK ボタンを押して続行してください。

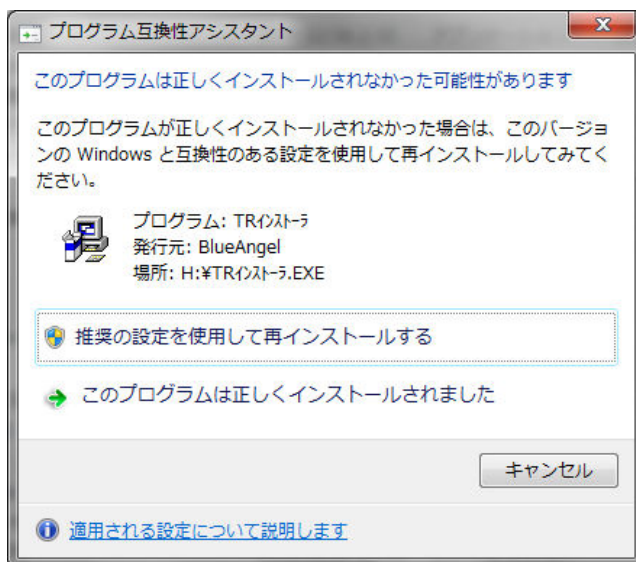




インストールが完了しました。「完了」ボタンを押してください。

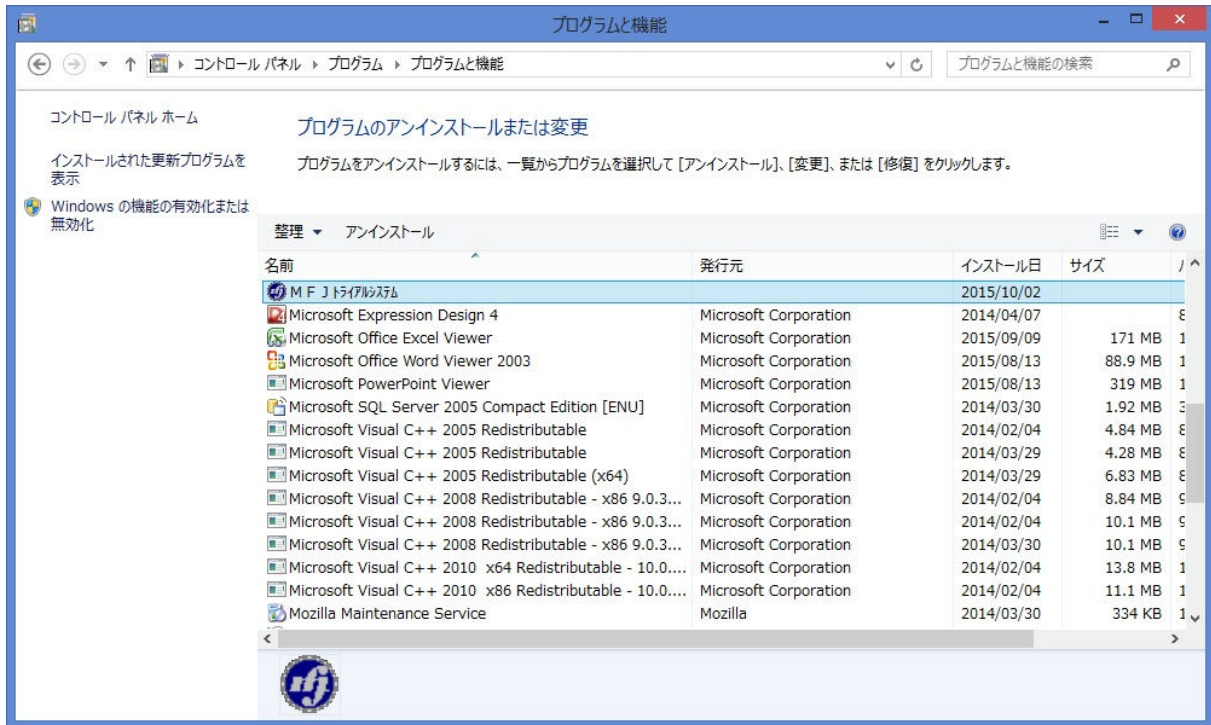
### インストール終了時に出るメッセージ

Windows7で、このメッセージが出て無視し、キャンセル 又は「このプログラムは正しくインストールされました」を押してください。



デスクトップの MFJTRsoft.zip および MFJTRsoft フォルダは削除してもかまいません。

### 3-4. アンインストールするときは

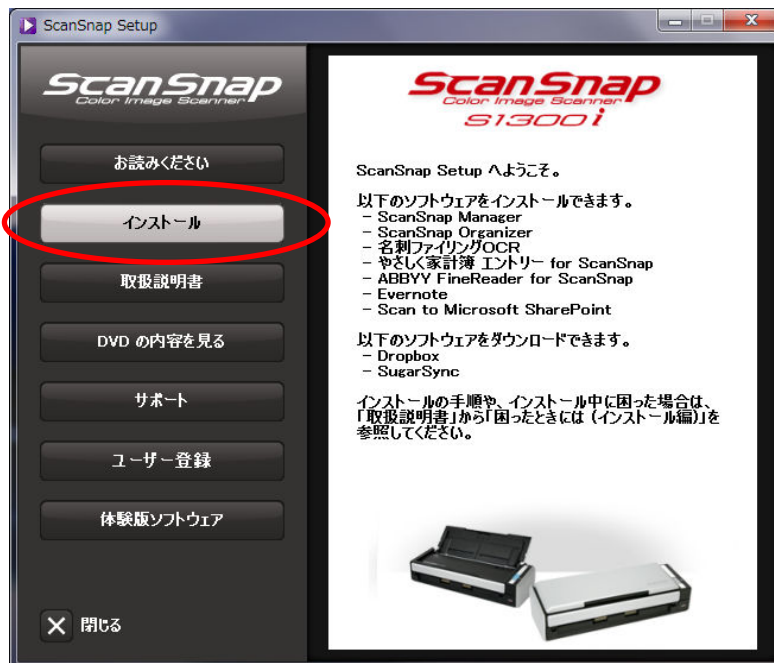


アンインストールしたい場合は「プログラムと機能」から「MFJ トライアルシステム」を選んでアンインストールしてください。

#### 4. ScanSnap マネージャー のインストール

富士通のスキナーに添付されている ScanSnap セットアップ CD-ROM をパソコンにセットして、インストールを行なってください。

最初に下図が表示しますのでインストールを押します。



ScanSnap を押します。



ScanSnap のインストールを終了します。

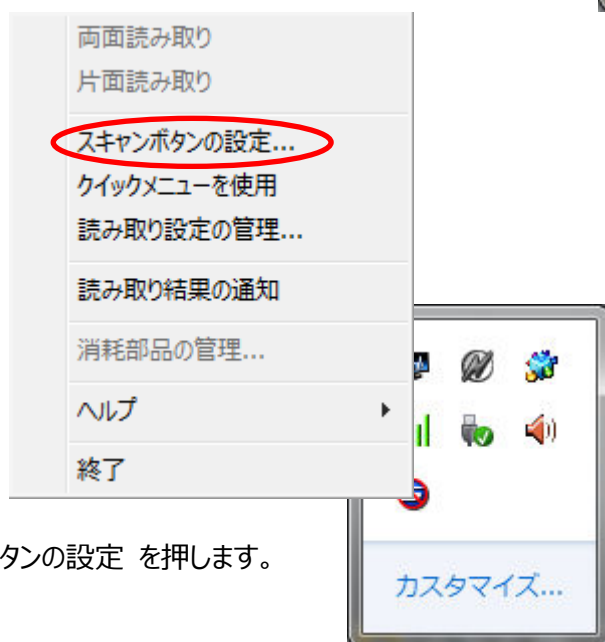
## 5. ScanSnap オーガナイザーによる設定

ScanSnap オーガナイザーを起動して下さい。

WindowsXP では画面下のタスクバー、Windows7 ではタスクバーの隠れているインジケータを開くと下図いずれかのアイコンがあります。

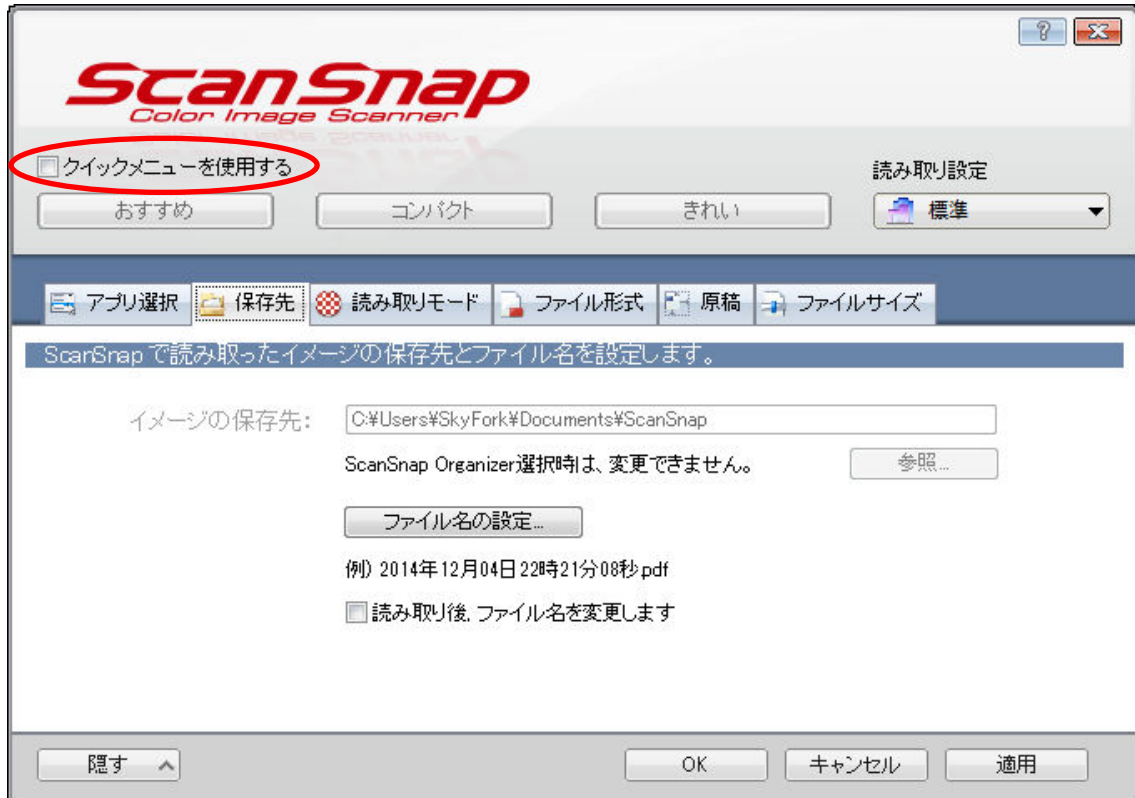


このアイコンを右クリックします。

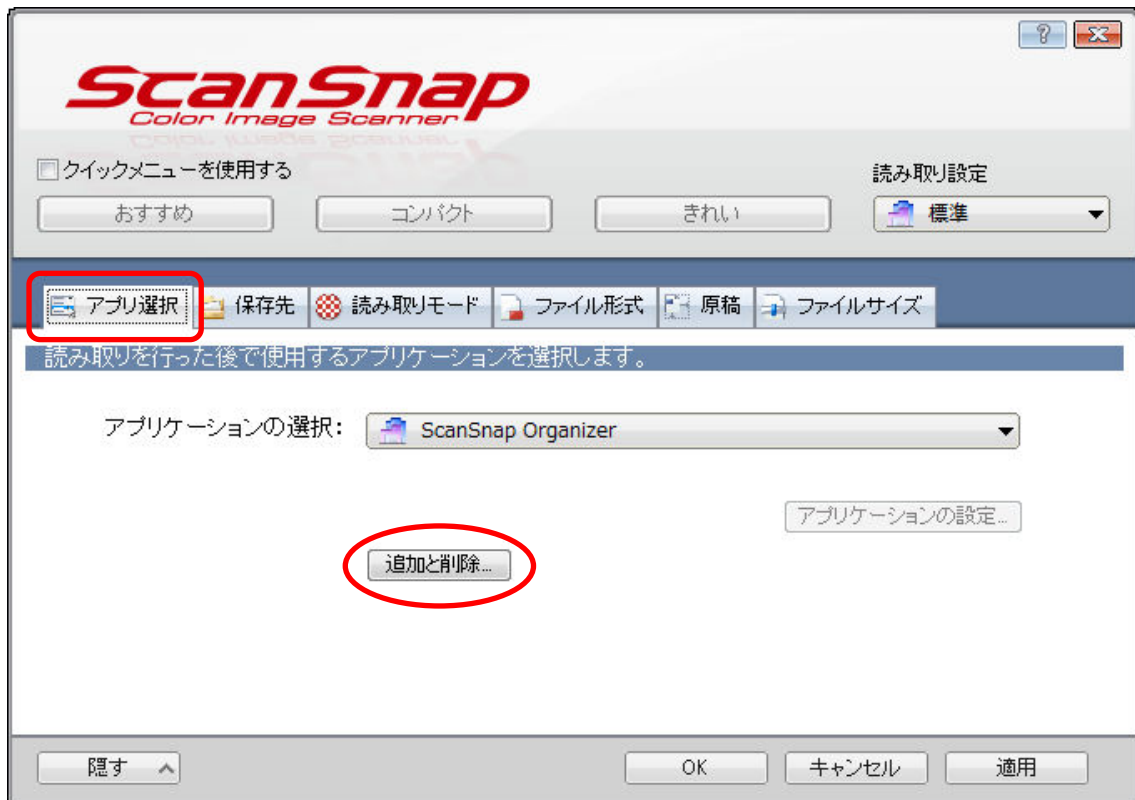


スキャンボタンの設定 を押します。

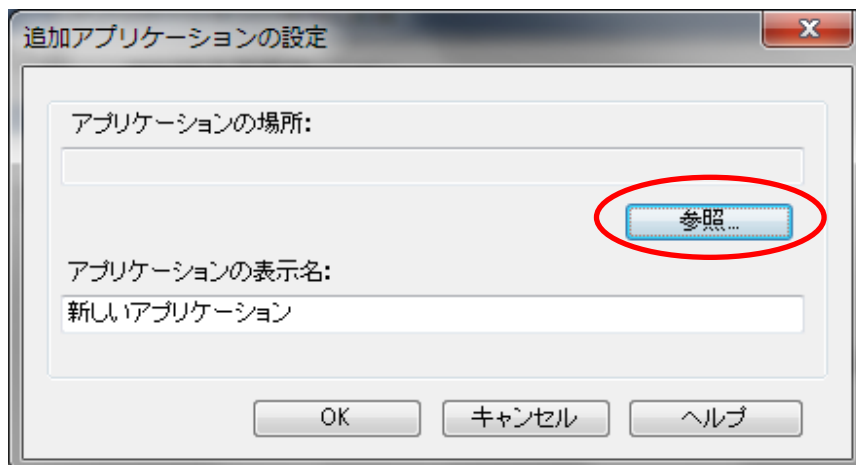
クイックメニューを使用する のチェックを外します。




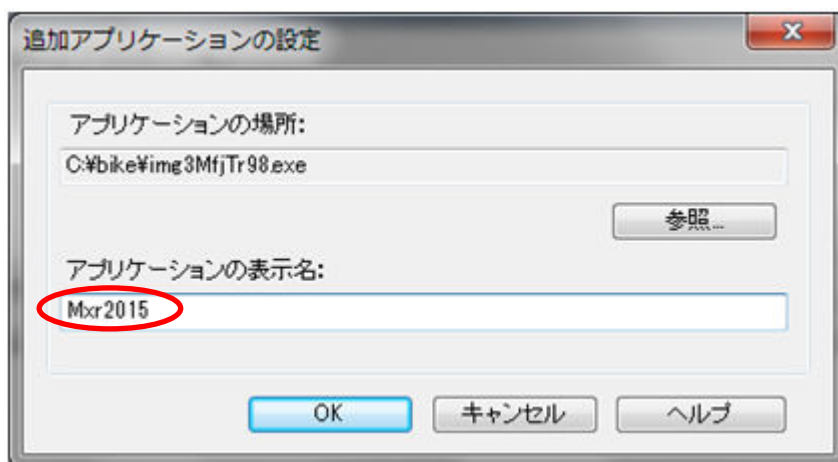
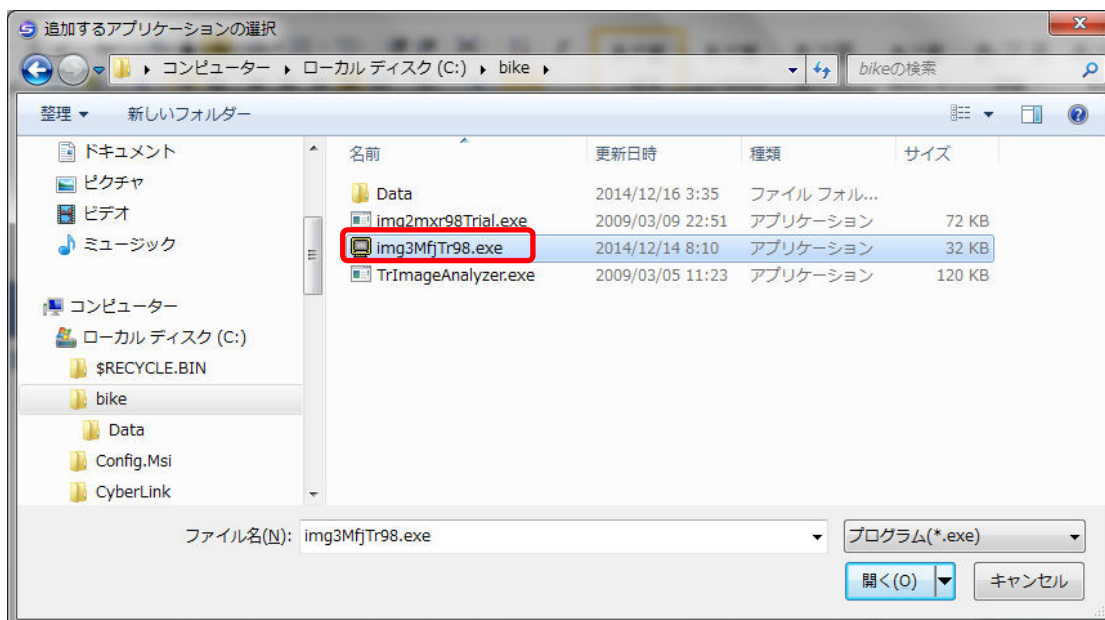
アプリ選択 のタブを押し、追加と削除ボタンを押します。



参照ボタンを押します。

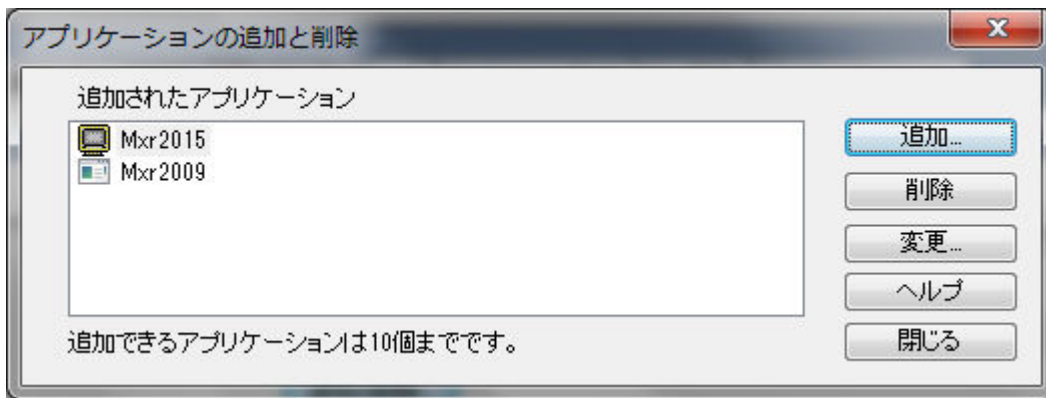


Cドライブのbikeフォルダからを選びます。



アプリケーションの表示名は自由に付けられます。(漢字でも可)  
ここでは **Mxr2015** と入力して OK ボタンを押してください。

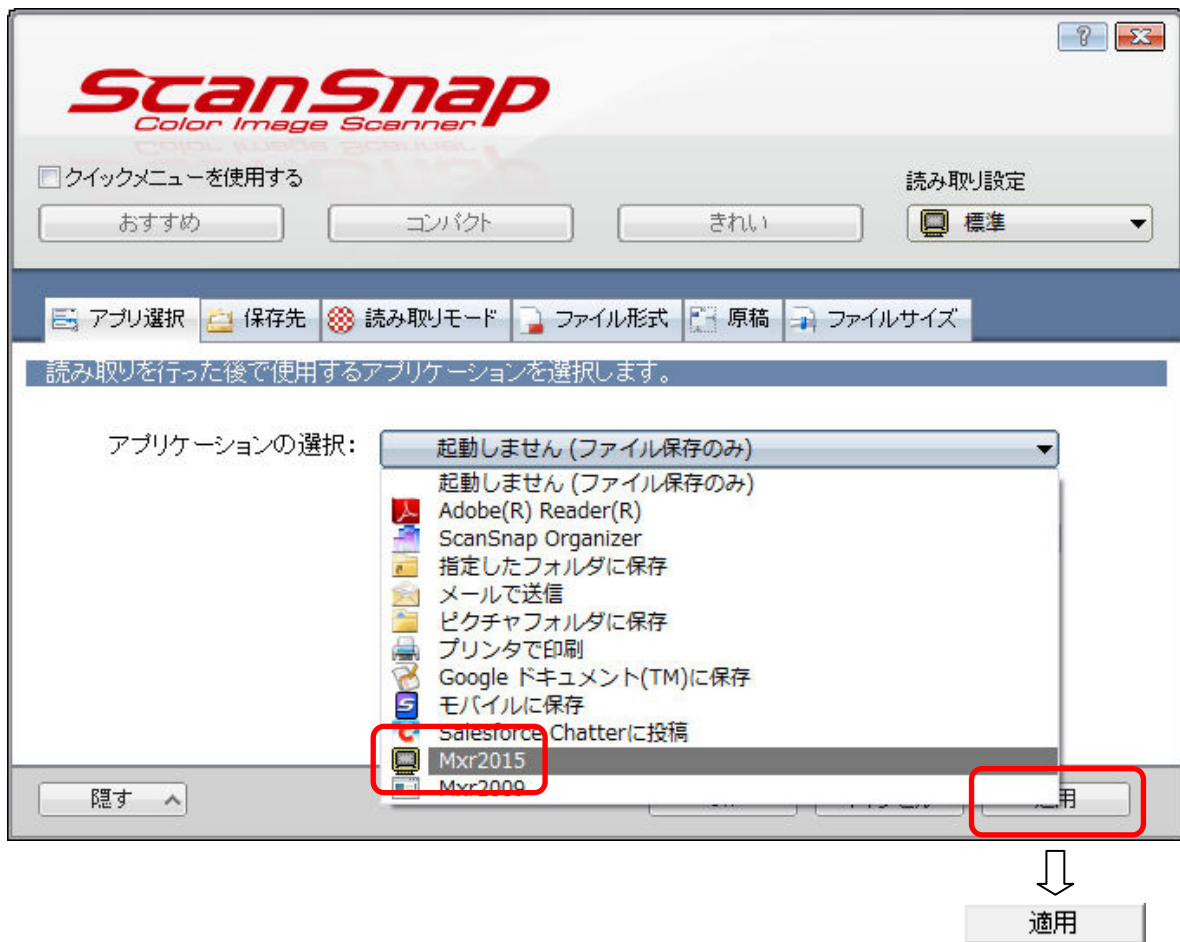




Mxr2015 が存在することを確認して閉じるボタンを押します。

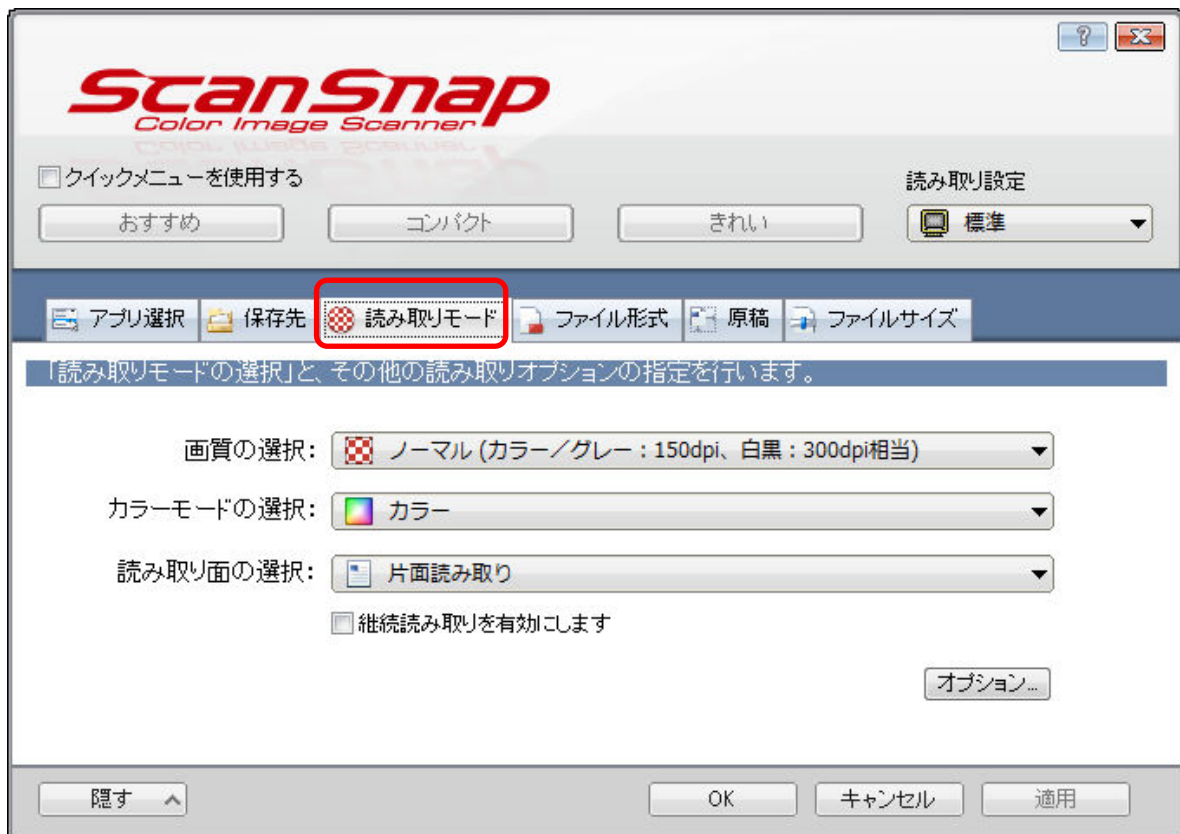
プルダウンを開いて Mxr2015 を選択します。

その後、適用ボタンを押します。





読み取りモード のタブを押し、下図の様に設定します。



「継続読み取りを有効にします」にはチェック不要です。

ファイル形式 のタブを押し、JPEG(\*.jpg) を選択します。



原稿 タブを押し、サイズ自動検出を選択します。



ファイルサイズ タブを押します。スライダを左に動かし、圧縮率：1 に設定してください。



OK ボタンを押して設定を終了します。

## 6. パンチカードをスキヤナにセットする向き

使用する機材によっては下記と異なる場合があります。

ScanSnap を WindowsXP で使用する時パンチカードは表面を手前にしてスキヤナにセットしてください。

表面

セツケン	氏名				
30	1	2	3	4	5
20	1	2	3	4	5
10	1	2	3	4	5
80	1	2	3	4	5
70	1	2	3	4	5
60	1	2	3	4	5
50	1	2	3	4	5
40	1	2	3	4	5
30	1	2	3	4	5
20	1	2	3	4	5
10	1	2	3	4	5
9	1	2	3	4	5
8	1	2	3	4	5
7	1	2	3	4	5
6	1	2	3	4	5
5	1	2	3	4	5
4	1	2	3	4	5
3	1	2	3	4	5
2	1	2	3	4	5
1	1	2	3	4	5
クリン	1点×	2点×	3点×	5点×	
タイム	合計				

Windows7 Windows 8 で使用する時パンチカードは裏面を手前にしてスキヤナにセットしてください。

裏面

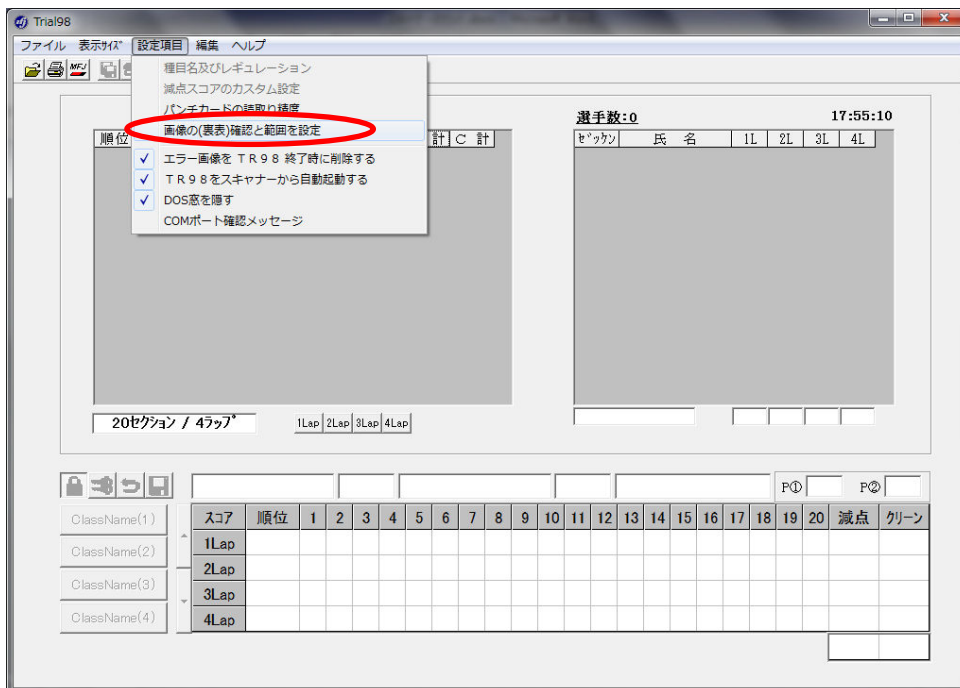
The back side of the punch card is shown, featuring a grid of punch holes. The holes are arranged in a pattern that corresponds to the data on the front side. There are 10 rows of holes, with the first row having 5 holes and subsequent rows having 5 holes each. The holes are arranged in a way that they can be read by a scanner.

## 7. 画像の(裏表)確認と範囲を設定

読み取る画像のサイズは 150KB～180KB に制限しており、この範囲外の画像はパンチカードではないと判断しますので「Tr98 トライアル競技」が起動中でも他の原稿をスキャンすることができます。

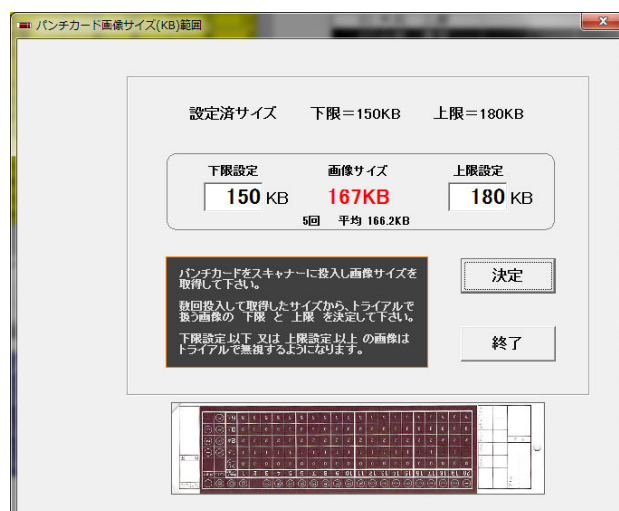
機材によっては、この範囲外になる場合が想定されますので、次の確認を行ってください。

「Tr98 トライアル競技」を起動し「画像の(裏表)確認と範囲を設定」を選択します。



パンチカードを投入すると、画像とサイズが表示します。

使用のパソコンやOS、投入した状況により縦横上下が逆転する場合がありますが無視してください。



画像サイズが範囲外になる時は、下限設定、上限設定を変更してください。

取り込んだ画像により自動で下限、上限の値が変わる時がありますが、値を入力する事もできます。

設定値は 下限設定 < 画像サイズ < 上限設定 となるようにしてください。

下限は画像の平均サイズから - (15～20)位、上限は画像の平均サイズから + (15～20)位